
2016年度 研究・教育活動報告

本年度の大学院人間発達学研究科（博士前期，博士後期課程）において行われた主な研究・教育活動は以下のとおりである。

2016年

- 4月6日 大学院新入生・在学生ガイダンス
- 6月1日 研究経過報告会
- 6月12日 教育福祉研究会第11回実践交流会（於 長久手キャンパス）
テーマ：教育・福祉現場で働くということ～現場実践を目指す人へ（PartⅣ）
第1部 DVD「教育と福祉のしごと～多様な現場で活躍する卒業生からのメッセージ」上映。第2部 仕事の紹介とインタビュータイム。報告者は，児童教育学科卒業生3名（大学教員，小学校教諭，保育士）と社会福祉学科卒業生4名（PSW2名，社会福祉協議会職員，地域包括支援センター社会福祉士）。
- 7月29日 大学院説明会（本年度第1回）
- 11月2日 研究経過報告会
- 11月12日 教育福祉研究会第12回実践交流会（於 サテライトキャンパス）
テーマ：医療機関のソーシャルワーカーから見た地域包括ケア—子どもから高齢者まで，周産期から終末期まで—
コーディネーター：大賀有記（社会福祉学科講師）
報告者：高齢者ケア領域，がん医療領域，周産期ケア領域から各1名
- 12月14日 第15回教育福祉研究交流会
報告者：三山 岳（教育発達学科准教授）
報告題目：「保育における障がい児巡回相談の専門性：実践報告からの歴史的検討」
- 12月16日 大学院説明会（本年度第2回）

2017年

- 1月18日 第16回教育福祉研究交流会
報告者：宇都宮みのり（社会福祉学科教授）
報告題目：「近代精神病患者監護政策における統制と保護の二重構造の検証」
- 2月1日 修士論文口述審査
- 2月10日 博士論文口述審査
- 2月18日 教育福祉研究会第13回実践交流会（於 サテライトキャンパス）
テーマ：子どもの権利としての学童保育を求めて 実践と研究の課題
コーディネーター：伊藤稔明（教育発達学科教授）
報告者：石原剛志（静岡大学教育学部教授）
- 3月20日 大学院修了・満了式と茶話会